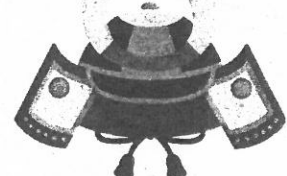




令和2年5月11日(月) 第1号



【休業】は創造的に!



政府の緊急事態宣言が延長され、大阪府(市)の臨時休業も延長されることとなりました。自由に外出ができずストレスのたまる日がもう少し続きますが、学校が再開される日は、間違いなく近づいています。これまで通り健康に留意して、ウイルスとの闘いを続けましょう。今年度の第1号となる今回の学年だよりは、61期生のみんなにエールを送る気持ちで届けたいと思います。



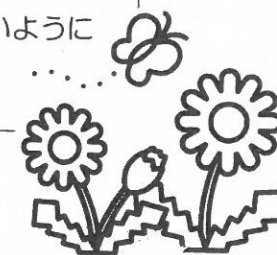
「リンゴが木から落ちる様子を見て“万有引力”を発見した」として有名なニュートン。彼の学生時代(17世紀)に、「ペスト」という感染症が流行しました。人々は感染を恐れ、不要不急の外出などの社会的行動を自粛しました。ニュートンが通っていた大学も臨時休業となり、彼も街を離れ、実家のある田舎へ帰りました。結局、彼はその後18か月間も故郷で過ごすことになります。

さて、先の見えない臨時休業が続く中、実家で過ごすこととなったニュートンは毎日どんな生活を送っていたのでしょうか? 「ゴロゴロする」「遊ぶ」「ゲームをする」「夜更かしする」などしていたのでしょうか? もちろん答えはノーです。彼は、自由に使える時間を使って、それまで頭の中で何となく考えていたこと、ぼんやりと思っていたことを整理していきます。学校に通っている間は、日々の忙しさで“何となく考える”しかできなかったけど、今は学校に行く必要はなく、誰かに関わることもありません。つまり、ひとりで、ゆっくり・じっくり考える時間ができたのです。あのときリンゴが木から落ちるのを見て何となく気になっていたことが、ひとりでじっくり考えることで、《万有引力の法則》として形をなしていきます。科学者として数々の功績を残したニュートンですが、現代では「ニュートンの功績はすべてこの18か月間に生まれた」とさえいわれています。後世の人々はいつしかこの18か月間を【ニュートンの創造的休暇】と呼びました。



ニュートンのこのエピソードは、私たちに“有意義な時間の過ごし方”を示唆してくれます。臨時休業が続いて「退屈で何もすることがない」と不満ばかりを口に出している人はいないでしょうか? 「宿題をするだけでは勉強にならない」と決めつけて宿題をテキトーに消化している人はいないでしょうか? その過ごし方は「創造的」とはかけ離れています。学校が再開されたとき、「休業期間があったから〇〇ができた」と胸を張っていえることを、ぜひとも身につけようではありませんか。心の持ちようで、この休業期間はプラスにできます。感性をフルに働かせましょう!

ずいぶん遅くなりましたが、今年度61期生に関わっていただく先生方を紹介します。先生たちは、みんなと再会できる日を楽しみにしながら、新しいクラスを始める準備や、授業をおこなう準備を着々と進めています。「新しいクラスの人と馴染めるか」、「授業についていけるか」、「高校受験は大丈夫か」など、不安なことたくさんあると思います。でも、そんなキミたちを、先生たちは全力でフォローします。どうか安心して、“今、自分にできること”に集中して、悔いを残さないようにこの期間を過ごしてください。心の底から応援しています!!



☆3年所属の先生方☆

- | | |
|-----------------------|-------------------|
| ◆1組 担任・・大嶋 秀樹先生(国語) | 副担任・・石川 みどり先生(英語) |
| ◇2組 担任・・三船 僚子先生(保健体育) | 副担任・・井上 知貴先生(数学) |
| ◆3組 担任・・庄内 祐貴先生(数学) | 副担任・・北村 奈告美先生(英語) |
| ◇4組 担任・・河合 美可先生(理科) | 副担任・・井上 知貴先生(数学) |
| ◆5組 担任・・堤 良子先生(家庭) | 副担任・・木村 陽佑先生(社会) |
| ◇なかよし学級 担任・・新井 尚起先生 | |

学年所属は以上の10名です。よろしくお願いします。

☆教科担当の先生方☆

- | | |
|--|----------|
| ○国語 大嶋先生 | ○社会 木村先生 |
| ○数学 《1・3・5組》庄内先生(井上先生) 《2・4組》井上先生(庄内先生) | |
| ○理科 河合先生 門口先生(※週に1時間) | |
| ○英語 《1・2・5組》石川先生(北村先生) 《3・4組》北村先生(石川先生) | |
| ○音楽 高先生 | ○美術 新谷先生 |
| ○保健体育 《1～3組男子》国子先生 《4・5組男子》三好先生 《女子》三船先生 | |
| ○技術家庭 《技術》中村先生 《家庭》堤先生 | |



保護者のみなさまへ

臨時休業がなかなか解除されない中、新年度が始まっています。ただ、しばらくの間は週1～2日(各1～2時間程度)の登校日を設定することになりました。保護者のみなさまにおかれましても、ただでさえ期待と不安の入り混じる新年度なのに、新型コロナウイルスのことで心身ともに大変な日々をお過ごしのことと存じます。休業中のことや、それ以外でも、何か気になることがありましたら、いつでも学校(新担任や学年主任など)までご連絡をいただきたいと思います。

さて、今年度も、学校での様子や連絡等を「3ねん学年だより」として、定期的にお伝えしていきます。集団の中で、健気にたくましく成長していく子どもたちの様子を垣間見ていただければ幸いです。義務教育最後の1年、今年度もどうかよろしくお願いいたします。